



仙台青陵中等教育学校
第6学年だより 第9号
2021.8.6 発行

保護者の皆様へ

7月の三者面談にはお忙しい中、お越しいただきまして有難うございました。進路関連の話題が中心となりましたが、ご心配などもまだまだあるかと思えます。事前に時間などを設定して実施する三者面談は今回で終わりですが、何かございましたらお声掛けいただければと思います。担任に限らず、進路部長への相談などでも結構です。ご連絡ください。

課外講習期間が終了しても毎日20人程度の生徒が登校して教室等で自学をしたり、出勤している先生に質問をするなど目標に向けて頑張っている姿が見られます。そのような中、オリンピック関係のニュースとともに、コロナ感染拡大の話題が聞こえてきています。どんなに気を付けていてもどうなるかは分かりません。まずは食事や睡眠といった日頃の生活をしっかりとするようになっていただければと思います。学習するにも健康でなければ出来ません。最後は体力勝負ということもあります。よろしくをお願いします。

前にもお知らせをしていますが、保護者対象の「入試に関する説明会」を9月17日(金) 13時30分から北校舎4階の大講義室で行います。夏休み明けに文書を配付しますが、ご予約いただければと思います。なお、会終了後に相談などをご希望される場合にはできるだけ事前に担任等にご連絡をお願いします。

大学を訪問して

8月5日(木)宮城大学太白キャンパスに5,6年生希望者と一緒に大学訪問をしてきました。学校説明を聞き、キャンパスを見学して講義を受けてきました。太白キャンパスでは食産業学群の学生が学んでいます。キャンパス見学の途中で勉強されている学生に、案内をしていた教授が突然「大学を紹介して」と声を掛けました。その学生は一瞬戸惑ったもののすぐに青陵生に向けて、大学の魅力を話してくれました。その姿を見て、今の6年生も数年後に後輩に向けて自分の進学した大学について話をして貰いたいと思いました。そのためには、勿論合格をすることが一番ですが、何よりもこの大学に入ってやっぱり良かったと思えることが大切



だと思います。何となく合格したからではなく、自分の本当に希望する大学に進学し、学びたいと考えていた学問に心置きなく向き合える、そんな結果がでることを期待したいと思います。すれ違った学生が持っていたプリントには、英文と化学記号しか書かれていません、日本語は見えませんでした。受験勉強は、大学に合格するためだけではなく、大学入学後に必要な基礎を身につけるためのものです。無駄にはなりません。諦めることなく、挑戦する気持ちを大切しましょう。